

音楽を生き活きと描くケーブル animato series !
イルンゴケーブル選択ガイド

*animato 言葉の由来：animato（アニマート）とはイタリア語の音楽用語で、「生き活きとはやく」がその意味です。もちろん「生き活きと」の部分に重点が置かれた言葉です。実はその点こそ再生オーディオにおける音楽表現のもっとも重要なポイントであるとイルンゴは考えているので、当社のケーブルの呼称といたしました。

animato シリーズ

イルンゴの生み出す animato シリーズの共通の特長は、音楽を生き活きと描写することです。ただしケーブルの宿命は、ケーブルがそれ自体で自己完結しないところにあります。ケーブルは信号を出力する回路と入力される回路に接続され電気が流れて、やっと動作が完結します。したがって機器との相性が存在します。

世間一般に発売されているオーディオ機器は、多かれ少なかれ、様々な制約の中で設計製造されています。コストもそうですし、安全面や法的な規制なども制約です。ケーブルだけが理想に近づけば、機器のアラが目立ちます。なぜなら一般にケーブル単独の「凝り方の程度」に較べ、機器内部配線は素っ気ないものです。

animato シリーズは接続される機器との性能と性格を考え、何種類かのグレードが用意されています。しかし基本的な音の方向性は見事に一致しています。

最新ケーブルのご紹介

新型のケーブルのご紹介です。

従来ケーブルに比べまして、電気的な性能差は有りませんが、AF 構造（AF は Air Float の意味）として、外部震動に対する防震性が大幅に向上しました。

スピーカー・ケーブル

型番： animato-2500AF

特長

- 1, 芯線 純銀 2.5mm
- 2, 二重シールド構造
- 3, 二重エアクッション構造
- 4, ホット&コールド独立構造

従来の animato-250S に対して、振動面から大幅な改良を加えた製品です。
芯線に対して最初の被服は密着して、素材の振動を適度にダンプします。
その周囲を僅かな空気層を介して二番目の被服絶縁体が囲みます。
その上を、二重のシールド層が囲み、その上を絶縁材が覆います。
その周囲を十分な空気層を挟んで絶縁材が覆い、最後にメッシュをかけて完成されています。

SP ケーブルでは、単線だけでは、スピーカの振動がアンプに伝わるため、
両側に撚り線部分を設けて、主ケーブルの縦振動を和らげています。
撚り線部分も純銀の細線が使われています。

animato-2500AF では、ホットとコールド（プラスとマイナス）をそれぞれ独立させ、
振動面、電磁誘導面からみて、相互の影響を回避しています。
これによりストレスのない自由闊達な響きを得ることに成功しました。

このような斬新な構造により、15 インチダブルウーハーのような大型スピーカーシステムでも、余裕でドライブ致します。

このケーブルの開発で、もう、4mm 径の極太ケーブルの必要性は感じなくなりました。
したがって、従来の animato-400 系の後継機種は、不要になり、
イルンゴのスピーカーケーブルは、animato-2500AF のみとなります。

基準価格（1.5m からはじまります）

animato-2500AF 1.5m（L,R ペア、両端先バラ）（各種の端末処理にも応じます）
¥ 205,000（税抜き表示）

1.5m 以上で、長さ指定できます。

1.5m を越える場合：10 センチにつき ¥ 15,000（税抜き表示）が追加になります。

アナログ・ライン・ケーブル

型番：animato-18AF（ペア）

RCA 端子モデル：長さ 1m 定価：¥240,000.-（税抜き表示）

1.0m を越える場合：10 センチにつき ¥ 15,000.-（税抜き表示）が追加になります。

二重のエアフロート構造、HOT と COLD が独立した構造、それぞれ二重シールドメッシュのカバーで HOT と COLD をまとめて 1 本にしています。

（純銀 2.0mm 単線）

音質的には、従来のイルンゴケーブルの音を踏襲しながらも、音の出方に開放感があって、音楽が朗々と歌います。

空気入りのチューブなので見た目は太いですが、意外と軽量です。
今までとの違いは、すごく曲げやすくなったことです。内部で逃げがあるためです。

従来から採用されていた独 WBT 社の RCA 端子に代わり、ETI 社（現 KLEI 社）バレットプラグを採用。このプラグのスリーブに、イルンゴが開発した樹脂製スリーブ WBS-2 を装着しています。

金属同士がぶつかっておきる微小振動の吸収、迷走電流防止、磁気的なワンターンループの排除などが考を奏し、音質は、よりよりスムーズで深みを帯び、広大な音場と浮かび上がる立体的な音像が両立しています。力みが無いのに力強い音になった、と評されています。

< 当社従来品に対して変化 改良されたところ >

従来品が外部振動の影響を受けやすく、
セッティングに際して、クリティカルだった点を改良しました。

1, まず1次絶縁材料と構造を変更して、柔軟度をアップしています。

従来製品に比べ、かなり柔らかく感じられます。

2, ホットとコールドを分離して、それぞれ独立させることで、
相互の振動を遮断しました。

3, 絶縁体とシールド材と最外周絶縁部との、それぞれの間に空気層を設けて、
外部振動の影響が出にくいようにしました。二重のクッションです。

この結果、最大外形は 25mm 程度と太くなっています。

空気層のお陰で、外部振動を防ぐだけでなく、
絶縁材が曲がったときのストレスが、電線に加わらない（空気層という逃げが出来た）こともあり、ストレスが減っていることも大きな要素です。

音質的には、従来の animato ケーブルの音質傾向を保ちながら、
非常にスムーズに、余裕を持って楽々と音が出る感じになっています。
特に低音が楽に出てくるので、音のバランスが簡単にピラミッド型になり、
今までより扱いが、ずっと楽になりました。

型番：animato-30AF (ペア)

RCA 端子モデル：長さ 1m 定価：¥165,000.-（税抜き表示）

1.0m を越える場合：10 センチにつき ¥ 10,500.-（税抜き表示）が追加になります。

二重のエアーフロート構造、HOT と COLD が独立した構造、それぞれ二重シールドメッシュのカバーで HOT と COLD をまとめて1本にしています。

コネクタは animato-18AF と同じです。

animato-30 AF は従来の animati-20 に対して、イルンゴが開発した AF 構造を取り入れたモデルです。ホットは側は従来通り純銀単線 1.6mm 、コールド側は無酸素銅の撚り線を採用。中空のエアフローと構造で震動に対しても曲げに対しても自由になり、闊達な音楽表現をします。単線の両端には、純銀の撚り線が追加され、震動へのクッションとなっている点は、上位モデルの animato-18AF と同じです。

音質傾向は、極めてナチュラルで開放的、良く歌う音といえます。音が太いのにか細い音が聞こえ、ワイドレンジである、という不思議なケーブルです。如何にもワイドレンジだぞ、という線の細い人工美的な繊細さではなく、生の楽器が出すエネルギー感を伴った鳴り方です。如何にもな、いわゆるオーディオチック音を出すのではなく、自然体で伸びやかな音のケーブルです。

デジタル・ケーブル

型番：animato-digital

特長： animato-digital は現状のデジタルオーディオフォーマット信号の中に潜むアナログ成分に注目し、高周波デジタルパルス波伝送と同時に低周波オーディオ信号の伝送へも十分な配慮を施し設計されたシールド構造となっています。

中心導体は純銀単線を使用し、その銀線は独自のノウハウを盛り込んだ特殊アニール処理を施し、磁気処理されています。絶縁体は数種類のものが音質上の判断から採用され、さらにイルンゴオリジナルの特殊シールドが構築されています。

震動に対する配慮は、アナログ系イルンゴ新ケーブルと同様に AF 構造として、外部震動に強くなっています。

従来から採用されていた独 WBT 社の RCA 端子に代わり、ETI 社（現 KLEI 社）バレットプラグを採用。このプラグのスリーブに、イルンゴが開発した樹脂製スリーブ WBS-2 を装着しています。金属同士がぶつかっておきる微小振動の吸収、迷走電流防止、磁気的なワンターンループの排除などが考を奏し、音質は、よりよりスムーズで深みを帯び、広大な音場と浮かび上がる立体的な音像が両立しています。力みが無いのに力強い音になった、と評されています。

animato-digital : 1m 価格：¥13,000.-（税抜き表示）

1.0m を越える場合：10センチにつき¥9,500.-（税別表示）が追加になります）

2011年10月19日作成

2015年12月一部改訂

2017年6月 改訂

（予告無く仕様が変更されることがあります）